

がんばってます!



高数 靖広さん

JA熊本うき
柑橘部会 青年部部长



宇城市三角町で、かんきつ類の栽培をされている高数靖広さんを取材しました。高数さんのご家族は、奥様とお子さん3人、ご両親

出荷者：本田 希美さん

直売所：JA熊本市農産物
直売所「夢未来」
紹介JA：JA熊本市



熊本市南区でワンダーピーマンなど栽培をされている本田希美さんを取材しました。

の7人家族です。

●就農について

県内の工業高校卒業後、運送会社へ就職。勤め出して7〜8年経った頃、長男ということもあり、そろそろ実家を継ごうと考え、25歳で就農されています。

収穫時期の手伝いをするくらいだったので、農業のことは何も分からず、手伝いからの始まりでした。

現在は、高数さんと奥様、お父様の3人で、極早生ミカン、早生ミカン、デコポ

ンなどのかんきつ類を4畝栽培されています。

●農業をやっている良かったこと

「自分で頑張ったことが、頑張っただけかえってくることです。自分の頑張りが目に見えるので、また頑張ろうとモチベーションが上がります。」

●一番辛かったこと

「やはり、天候にはかないません。どんなに頑張っても育てても、収穫前の大雨

で日さがおちたり、台風でかんきつ類に傷がついたり、落ちたりと、本当に辛いです。そして一番辛かったのは、就農してすぐの台風です。その時は、倒木の片づけから始まりました。」

●将来への思い

「機械化を進めたいです。機械を導入していますが、まだまだです。規模は現状維持で、少しでも時間を作り、品質管理に努め、良い物を作っていけたら、最高ですね!」

●好きな言葉

「好きな言葉は、『努力に勝る天才なし』です。努力した人には、何事もかないません。」

●最後の一言

「農業をやっているみなさん、頑張ってますよ!!!」

●6次化への取り組み

「JAや直売所にも出荷できない新鮮でおいしいワンダーピーマンを使って何か作りたいと思い『ピーちゃんみそ』を商品化しました。ネット販売のみのため、興味ある方は、熊本市本田菜園で検索してください!!!」



▲ピーちゃんみそ

高校・大学と音楽を勉強され、最近、舞台に立つて歌うことを目標にまた音楽の勉強を始められています。いつかは、成長した3人の娘さんたちと温泉旅行でお酒を飲みかわすことを夢に、頑張る本田さんでした。

●京都から熊本へ

本田さんは、京都府で生まれ育ち、地元京都の大学で旦那様と知り合い、仕事の都合で一旦福岡へ。8年後、旦那様の実家の農業を継ぐため、ご家族で熊本へ移住、就農となりました。

●直売所について

現在、ご夫婦でハウス栽培のワンダーピーマン48畝、路地栽培で夏場はオクラ、冬場はスティックセニョール(栽培予定) 12畝栽培されています。

●今後の抱負

「主人はハウス栽培、私は路地栽培と、分けて仕事をしたいです。いつも二人一



▲ピーちゃんみそ